

6・7月 としょかんだより

担当：32HR

～本校が、文部科学賞から表彰されました！～

文部科学省では、平成14年度から子どもの読書活動の推進に資するため、国民の間に広く子どもの読書活動についての関心と理解を深めるとともに、子どもが積極的に読書活動を行う意欲を高める活動について優れた実践を行っている学校、図書館、団体、及び個人の方を表彰しています。

令和8年度の文部科学大臣表彰

○子どもの読書活動優秀実践校

全国の高等学校で 25校

○表彰対象となった活動内容

- ・国語の授業でのビブリオバトル ・朝読書や面談読書週間の実施
- ・探究学習での学校図書館や静岡県立中央図書館の利用
- ・図書委員会が中心となる「としょかんだより」、図書館ポップ作り
- ・Wi-Fiやプロジェクター、書籍検索システムの導入

これらのことが評価され、表彰されました。



～読書がもたらすいいところ～

①語彙力アップ！！！！

たくさんの言葉や表現に触れることで、話す力や書く力が身につく。

②想像力が豊かになる

物語の世界や登場人物の気持ちを思い浮かべることで、想像する力が育つ。

③集中力が高まる！！！！

本を読む習慣によって、長時間物語に取り組む力が身につく。

④知識が増える

歴史・科学・文化など、さまざまなことを楽しく学べる

⑤考える力が伸びる

登場人物の行動や出来事について考えることで、思考力や判断力が養われる。

読書は読解力が身につき、国語だけでなくすべての教科の問題文を理解しやすくなります。そして集中力も身につき勉強の質も高まります！読書はいいことしかありません。

読書をあまりしない人はまずはページ数が少ないものや読みやすそうな内容を探して読むなどして本を好きになりませんか！！学校の図書館には沢山のジャンルの本が置いてあります。是非足を運んで自分の好きな本に出会って下さい。